

令和3年度京王観光カップ
第39回九州中学校バレーボール選抜優勝大会（宮崎大会）における
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

宮崎県バレーボール協会
宮崎県バレーボール協会中学部

1 大会期日

3月26日（土）・27日（日）・28日（月）

2 大会参加について

- (1) 大会参加チームは、このガイドラインに則して大会に参加し、感染症対策事項や熱中症予防、各会場のルールを遵守し、率先して協力すること。また、これを遵守できない場合は、参加の取り消しや途中退場等を求めることがある。大会直近2週間以内に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象地域などへの往来があった場合、「その後のPCR検査において、陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できれば、選手・チームスタッフの参加を認める。
- (2) 各チームにおいて、大会参加についての保護者の同意を得ること。同意書（様式1）は顧問が保管すること。
- (3) 大会当日に、参加チームの監督は、健康チェックシートを大会本部に提出し、チームの健康状態を報告すること。報告対象者は、チームスタッフ、選手など入館者全員分とする。また、2日目以降も各会場で大会本部に提出すること。
- (4) チームにコロナウイルス感染者・濃厚接触者が判明した場合の対応については、以下の状況で判断する。

【 選手・チームスタッフ個人への対応 】

<大会前>

① 大会前2週間以内に感染が判明した場合

「その後のPCR検査において、陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ

ア その期間における当該部員及び当該チームスタッフの出場は認めない。

「その後のPCR検査において、陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できれば

イ エントリー選手の変更は、大会初日または復帰当日に行うことができる。

② 大会前に濃厚接触者と認定された場合

「PCR検査において、陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ

ア その期間における当該部員及び当該チームスタッフの出場は認めない。

「PCR検査において、陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できれば

イ エントリー選手の変更は、大会初日または復帰当日に行うことができる。

<大会当日>

③ 大会当日に発熱等の体調不良がみられる場合

ア その日の大会参加は認めない。試合の観戦や応援も認めない。

イ チームは保護者に連絡を取り医療機関を受診させるなど、適切な処置を執ること。

<大会期間中>

④ 大会期間中に感染や濃厚接触が確認された場合、上記①、②を適用する。

※ 該当チームは各県専門委員長と大会本部（志和池中学校 栗畑宏輔 TEL090-2088-9250）に確実に連絡すること。大会本部は保健所に報告して指示を仰ぎ、会場校や対戦相手にも連絡する。その後、チーム責任者や学校管理職と協議した上で、対応の決定を行う。

<大会後>

⑤ 大会後に感染が判明した場合

ア 大会後に感染が判明した場合、該当チームは各県専門委員長に確実に連絡すること。

イ 各県専門委員長は、大会本部に報告すること。大会本部は会場校や対戦相手にも情報を共有すること。

【 チームへの対応 】

<上記の「個人への対応」の全対応項目と合わせた「チームへの対応」>※ 上記 ①、②を適用する。

<学校が臨時休校や学級閉鎖等の措置をとっている場合>

⑥ 臨時休校が大会期間中にかかる場合は、原則として参加不可とする。

学校の一部が休校の場合（学級・学年閉鎖等）は、大会への参加は保健所および校長の判断に従うこと。（特に、感染拡大防止の観点で判断すること。）

※ チームへの対応は、学校によって判断が異なることが懸念されるが、事前にチームにその対応方法について周知しておくこと。

<インフルエンザやその他学校保健安全法等に定められた感染症について>

⑦ 施行規則に則った出席停止期間を適用し、エントリー選手の変更は従来通りとし特例措置は行わない。

3 応援・観戦について

(2) 応援・観戦については、原則無観客試合とする。

(2) ベンチに入らないチームスタッフ（当該チームの教職員に限る）については、健康チェックシートと ID カードを確認した上で入館を認める。入館は、チームの入館に合わせる。

(3) 応援方法は拍手のみとし、ペットボトル、鳴り物等は禁止とする。（アップゾーンでも同様とする。）

(4) 3 日間とも体育館内および体育館外周辺でのチームの場所取りはできない。チームに割り当てられた観客席のみ使用することができる。（ただし、佐土原西体育館、加納中体育館はこの限りではない。）昼食については体育館外にチームで場所を決めて短時間で食事をすることは構わない。（大会当日、天候により、昼食場所の確保が困難と判断した場合、大会本部より、昼食や待機場所についての連絡を行うこともある。）

※ 保護者が体育館周辺でシートを敷いてお茶を飲んだりすることはご遠慮ください。リモートでの試合中継を集団で観戦することもお控えください。

※ 大会ガイドラインの詳細及び観客の動員は、県内の新型コロナウイルス感染状況に合わせて変わることがあるので、事前に九州バレーボール連盟HPの確認を必ず行うようにする。

4 全体注意事項

○出場チーム・選手に関する事項

- (1) 試合中以外はマスクの着用を確実に行うこと。フェイスシールド、マスクガードのみは原則不可とする。ただし、やむを得ない場合は事前に大会本部に申し出ること。
- (2) チームスタッフ・選手は、試合中にベンチで適切な距離を確保し、マスクを着用すること。ベンチに配置する椅子は、間隔を空けて5脚置くこととする。コートチェンジの際は椅子を持って移動する。
- (3) 試合前にハドル（円陣）を組む際に肩を組むことやチーム全員で合唱すること、ハイタッチをすること等は、控えるように指導する。（試合中に自然発生的にハイタッチをする場合を除く。）
- (4) アップブーン（アップブーン）の選手はマスクを着用すること。
- (5) コートオフィシャルも必ずマスクを着用する。
- (6) 体育館の空きコートでのストレッチや、更衣室を使用する際には、マスクを着用する。（勝ち残りチームの待機時もマスクを着用すること。）
- (7) 体育館の空きコートの使用については、ボールを使用しないウォーミングアップのみとする。ベンチ入り以外の選手も使用できるが、プロトコール開始時には、観客席に移動すること。
- (8) 生徒が体育館に入館した後、フロア内の密を避けるために、登録選手12名以上の生徒に対して移動を促すなど、競技役員でフロア内の人数調整を行うことがある。
- (9) チームは消毒液（アルコール等）を準備し、フロア入場の際や試合中のベンチ、更衣室等の使用場所を消毒すること。
- (10) 試合後の相手チームへの挨拶（ベンチや応援席）は行わない。自チームの応援席への挨拶は、その日の最後のゲームの時のみとする。試合後は、速やかにコートを開ける。
- (11) 試合に敗退したチームが次試合の生徒役員をする際に、部員数が少なく、生徒役員が不足する場合は、試合を行うチームのベンチに入らない生徒、または、試合のない他のチームに生徒役員をお願いすることがある。感染症対策の観点から、保護者等による生徒役員は認めない。
- (12) 補助役員（点示、スコアラー、ラインジャッジ）を行う際はマスクを着用すること。
- (13) 試合のビデオ撮影は許可する。（試合をしているチームのみ認める。）
- (14) 棄権チームが出た場合、大会本部は、試合順の繰り上げ等を検討し、変更する際は、該当チームのパート全チームに連絡をする。
※ 棄権チームの大会結果への掲載は、「棄権」とだけ記載し、点数は記録しない。
- (15) 指導者は、バレーボール指導中における体罰・暴言の根絶及び大会中のマナー・モラルの向上に努める。

○大会役員等に関する事項

- (1) 感染拡大防止に係る各事項が遵守されているかを定期的に巡回、確認すること。
- (2) 受付には手指消毒剤、体温計（非接触・接触）を設置すること。
- (3) 発熱や咳、咽頭炎などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること。
- (4) 大会役員もマスク着用を徹底すること。
- (5) 更衣室、役員控え室、待機スペースなどは以下に配慮し準備すること。
ア 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること（障がい者の介助を行う場合を除く）

イ ゆとりをもたせることが厳しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること。

ウ 室内またはスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーのノブやテーブル、椅子等）については、こまめに消毒すること。

エ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。

(6) 大会役員は必要最小限の人数をすること。

(7) 会場で使用する机、椅子等は使用前、使用後に消毒すること。

(8) 競技場内で使用する机、椅子、チームベンチ、ネット、アンテナ、サイドバンド、ポール、ポールカバー、ケーブル、補助ロープ、レフリースタンド、フェンス、ワーニングカード、ボール、ブザー、ベンチブザー、ラインジャッジフラッグ、筆記具、スコアカウンターは試合ごとに消毒すること。

(9) 各会場で感染拡大防止に必要な物品を十分に準備すること。

5 その他

(1) 今大会は原則観客試合とする。チーム関係者の入場規制を行う。

○ チーム関係者の入場数については、監督・コーチ・マネージャー・登録選手とし最大で21名以内とする。また該当チームの登録選手以外の部員、保護者等は入場できる。保護者等の人数は登録選手1名につき1名とし、上限を12名とする。（※例えば登録選手が10名のチームは10名までとなります。）その日入場できる保護者等は、提出した名簿に記載された12名以内であり、試合毎の入れ替わりはできない。

○ 入場にはIDを必要とするので各チームで準備すること。

(2) 開会式は実施せず各チーム試合会場へ集合とする。表彰については、男女上位各2チームによる閉会式を実施し、3位については、コート表彰とする。

(3) 日程については、九州バレーボール連盟ホームページで確認すること。

(4) 会場によっては、感染拡大防止のため館内飲食が禁止されている場合があるので、それに従うこと。

※ 新型コロナウイルス接触確認アプリ「[COCOA](#)」のインストールにご協力をお願いします。

コロナ感染拡大防止のため、各チームで準備するもの

- 1 大会参加同意書（HPからダウンロード）
- 2 健康チェック表（HPからダウンロード）
- 3 非接触型体温計（準備できる場合でよい）
- 4 接触型体温計（念のために必ず準備してください）
- 5 消毒液
- 6 マスク
- 7 携帯型IDカード（先生は、学校で使用しているもので大丈夫です）

※ 選手、スタッフ、保護者等が必要となります。